

# Videographer Profile



## SHOGO

ショウゴ

26歳神奈川県出身。都内をベースに、2016年から映像ディレクター/ビデオグラファーとして活動。国内外の政府観光プロモーション、ファッション、コスメ、様々なジャンルのプロモーション映像を制作。

### 担当地域

渋川伊香保温泉フィルムコミッション

### 映像制作実績

| 年     | 活動・実績  |
|-------|--|
| 2016年 | 旅動画メディアFilmwalkrの動画コンテンツ制作。                                      |
| 2017年 | メディア”TABI LABO”オリジナルコンテンツ、広告制作。                                  |
| 2018年 | UCC COFFEE STORY#1/Sheraton Grande Seagaia/docomo/JAL PAK etc... |
| 2019年 | ANNA SUI COSMETICS/MARINA BAY SANDS/オーストラリア政府観光局etc...           |
| 2020年 | 環境省/SABON/8hotel Chigasaki/meeth/Swatch etc...                   |
| 2021年 | SHISEIDO PROFESSIONAL/SAMANTHA THAVASA/花王etc...                  |

## 撮影場所

| 名称                            | 映像時間  |
|-------------------------------|-------|
| 伊香保石段街                        | 0分03秒 |
| 伊香保露天風呂                       | 0分37秒 |
| 伊香保温泉 千明仁泉亭                   | 0分46秒 |
| 伊香保グリーン牧場-IKAHO GREEN BOKUJO- | 0分59秒 |
| 佛光山法水寺                        | 1分05秒 |
| 群馬県立伊香保森林公園                   | 1分22秒 |
| 伊香保ロープウェイ                     | 1分32秒 |
| 伊香保カントリークラブ                   | 1分35秒 |
| 伊香保神社                         | 1分50秒 |
| 伊香保温泉 お宿玉樹                    | 1分59秒 |
| 伊香保温泉 千明仁泉亭                   | 2分09秒 |
| 伊香保温泉 お宿玉樹                    | 2分14秒 |
| 河鹿橋                           | 2分18秒 |
| 佛光山法水寺                        | 2分23秒 |
| ときめきデッキ                       | 2分26秒 |
| 棚下不動の滝                        | 2分32秒 |
| 伊香保石段街                        | 2分41秒 |
| 伊香保露天風呂                       | 2分43秒 |

## コンセプト / 制作への思い

今回はロケ地プロモーション映像の制作ということで、普段は観光客や一般の方をターゲットにした映像制作が多いので、構成など考えるのに少し時間がかかりました。

映画やテレビ番組やミュージックビデオなど、幅広い制作関係者にどうアプローチするのが良いのか悩みましたが、その場所の魅力や発信したい思いをなるべくそのまま伝えたく、FC 原崎さんと打ち合わせをし、ドキュメンタリーテイストに制作させていただきました。

伊香保エリアは自分も一度観光で訪れたことがありますが、温泉しか頭に思いつきませんでした。温泉以外に何も無いイメージから始まったので、自分で調べたり打ち合わせを重ねるたびに色々な場所がある事を知って制作前からとても面白かったです。

ネットでピンポイントで調べないと出てこないスポットも含めて、特にスポット名が無い何気ない場所にも注目して撮影させていただきました。実際に撮影に行ってみて感じたのは、地元の方々が伊香保の為ならと、とても撮影に協力的な印象を受けました。伊香保は道が狭く入り組んでいるイメージもあったのですが、どのスポットも近くまで車両を停めることができたので、動線問題も特に感じませんでした。

ロケ地という視点では自分も普段からロケ地を探したり企画段階から入ることが多いので、実際に探すときにどういう場所があり、どういう画が撮れるかは、なるべくイメージを膨らませながら考えることが多く、コロナなどでロケハンに行けない場合もあったので、ロケ地探しに苦戦するときもあります。

この企画を通して、群馬県内の観光地としてもまだ知られていないような場所を知れたり、色々な使い方ができる場所がたくさんある事を知りました。ロケ地を探す時って、どうしても自分が撮影したことがある場所や、行ったことがある場所から優先的に考えてしまうんですね。。だからこそ県内各地のロケ地プロモーションがロケ地探しのいいツールにもなるし、幅広く活用されていってほしいなと思います。